

お詫びと訂正

この度、小社より刊行の『関節機能解剖学に基づく整形外科運動療法ナビゲーション 上肢』（整形外科リハビリテーション学会 編集，2008年4月1日刊行）におきまして、編集部の不手際により宇都宮初夫 著『関節ファシリテーション』より図表の無断転載がありました。

下記の通り訂正するとともに、宇都宮初夫 先生ならびに「関節ファシリテーション研究会」の関係各位に多大なるご迷惑をおかけしたことをここに謹んでお詫び申し上げます。

(2009年4月30日 メジカルビュー社編集部)

『関節機能解剖学に基づく整形外科運動療法ナビゲーション 上肢』 正誤表

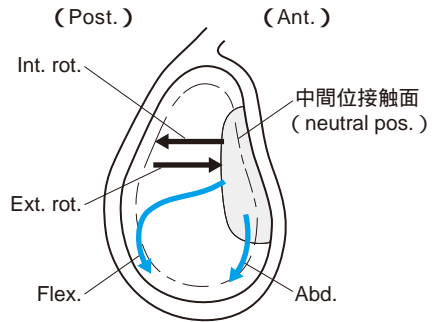
p.95表1，図2に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし，訂正申し上げます。

表1 肩甲窩上腕関節における骨運動と関節内運動の関係

shoulder	bone movement	intra-articular movement	
g-h jt.	Flex.	0° 90°	spin
		90° 180°	inf. + post. sliding
	Ext.	- 180° - 90°	sup. + ant. sliding
		- 90° 0° 60°	spin
	Abd.	inf. + ant. sliding	
	Add.	sup. + post. sliding	
	Ext. rot.	ant. sliding	
	Int. rot.	post. sliding	

宇都宮初夫：関節ファシリテーション，第1, 2, 3, 4, 5版，2000-2004.より引用

図2 肩甲窩上腕関節の関節内運動



宇都宮初夫：関節ファシリテーション，第1, 2, 3, 4, 5版，2000-2004.より引用

p.95 本文11～15行の参考文献として巻末文献（p.279/肩関節24）に以下の文献を追加します。

3) 宇都宮初夫：関節ファシリテーション，第1, 2, 3, 4, 5版，2000-2004.

(2009年5月1日 メジカルビュー社編集部)